

## 北陸道入善スマートIC(インター)が完成し本格運用開始!!

～ ETC 県内初！ETC専用インターが7月1日オープン ～

- 12月から閉鎖していた入善スマートICがフル化（両方向化）工事を終え、7月1日から本格運用を開始します。
- 今までは富山方向のみ出入りできる、6時～22時の運用形態でしたが、7月1日からは新潟方向の出入りに対応した工事が完了し、富山新潟両方向、24時間利用可能となります。
- 入善スマートICは県内初のETC専用インターです。

### 開通日時

- ・ 7月1日（日）午前11時より（24時間利用可）  
※当日はオープンに先立ち、開通式を予定しております。詳細な日程が決まりましたらお知らせいたします。

### これまでの経緯

- ・ 入善スマートICは、既存の休憩施設（入善PA）から一般道路へ出入りする県内初のETC専用（一旦停止型）のインターチェンジです。
- ・ 平成17年4月25日からの社会実験の実施を経て周辺道路への影響、採算性等を検証した結果、平成18年10月1日に本格導入となりました。2ヶ月間の暫定運用の後、平成18年12月1日からはフル化工事（両方向化）のためインターを一時閉鎖していました。
- ・ これまでは富山方向のみ、6時～22時の運用でしたが、7月1日からは富山新潟両方向、24時間利用可能となります。

	平成18年				平成19年								
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
社会実験	実験												
運用			暫定運用		閉鎖						フル化運用		
工事					フル化工事								



工事中の入善スマートIC

【問い合わせ先】  スマートIC入善地区協議会



国土交通省 富山河川国道事務所 調査第二課長 松平 信治 Tel.076-443-4717



入善町 企画財政課 企画調整係長 田中 良一 Tel.0765-72-1100(代)  
富山県 土木部 道路課 計画係長 坂井 禎 Tel.076-444-3319  
中日本高速道路株式会社金沢支社 企画調整チームリーダー 望月 俊明 Tel.076-240-4930(代)

# 運用形態

## ■今までの運用形態（10月1日～11月30日）

- ・運用形態；ETC専用（一旦停止型）
- ・運用期間・利用方向；富山方向との出入りのみ（新潟方向の利用不可）
- ・対象車種；軽・自動二輪車、普通車、中型車、大型車、特大車（料金車種区分）  
通行可能対象車長：L=12m以内

## ■再開後の運用形態（平成19年7月1日～）

- ・運用形態；ETC専用（一旦停止型）
- ・運用期間；平成19年7月1日～
- ・運用時間；24時間
- ・利用方向；富山、新潟両方向利用可能
- ・対象車種；軽・自動二輪車、普通車、中型車、大型車、特大車（料金車種区分）  
通行可能対象車長：L=12m以内
- ・注意事項；スマートICのETCゲートでは、必ず手前で一旦停止して下さい  
利用にあたっては、ETC車載器にETCカードを挿入して進行して下さい

## ■料金表（入善スマートICから利用の場合）

通勤割引を使うと

- ・魚津ICまで 450円→250円
- ・富山ICまで1,300円→650円 ※普通車料金

### 【通常料金】

	小矢部	砺波	小杉	富山西	富山	立山	滑川	魚津	黒部
軽自動車	1,800	1,600	1,300	1,200	1,050	800	650	450	250
普通自動車	2,250	2,000	1,600	1,500	1,300	950	750	500	250
中型車	2,650	2,350	1,900	1,750	1,500	1,150	900	600	300
大型車	3,550	3,150	2,550	2,350	2,000	1,500	1,150	750	350
特大車	5,850	5,200	4,150	3,800	3,250	2,400	1,800	1,150	500

	朝日	親不知	糸魚川	上越	長岡	新潟西	練馬	
	250	600	850	1,750	2,900	3,700	6,150	軽自動車
	250	700	1,050	2,150	3,600	4,600	7,700	普通自動車
	300	800	1,200	2,550	4,300	5,450	9,200	中型車
	350	1,050	1,600	3,500	5,850	7,450	12,550	大型車
	450	1,700	2,550	5,700	9,650	12,300	20,850	特大車

### 【通勤割引料金】

	小矢部	砺波	小杉	富山西	富山	立山	滑川	魚津	黒部
軽自動車	900	800	650	600	550	400	350	250	150
普通自動車	1,150	1,000	800	750	650	500	400	250	150
中型車	1,350	1,200	950	900	750	600	450	300	150
大型車	1,800	1,600	1,300	1,200	1,000	750	600	400	200
特大車	2,950	2,600	2,100	1,900	1,650	1,200	900	600	250

	朝日	親不知	糸魚川	上越	
	150	300	450	900	軽自動車
	150	350	550	1,100	普通自動車
	150	400	600	1,300	中型車
	200	550	800	1,750	大型車
	250	850	1,300	2,850	特大車

### 【深夜割引料金】

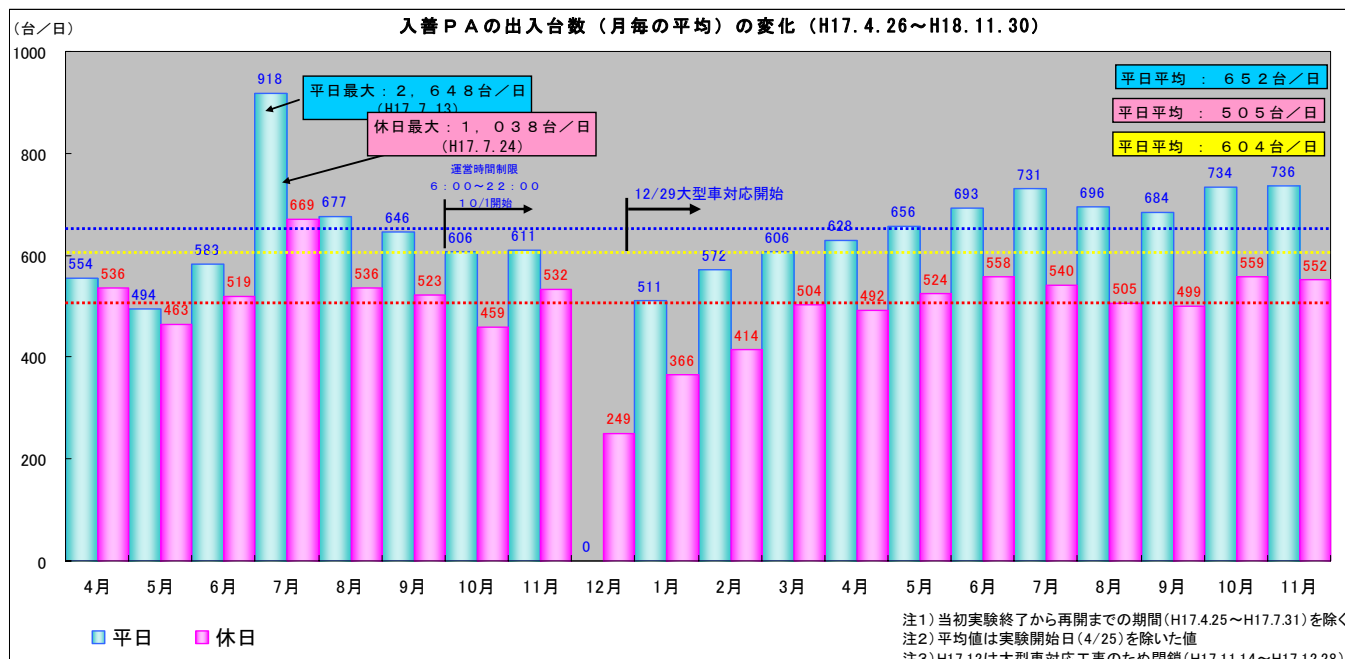
	小矢部	砺波	小杉	富山西	富山	立山	滑川	魚津	黒部
軽自動車	1,250	1,100	900	850	750	550	450	300	200
普通自動車	1,600	1,400	1,100	1,050	900	650	550	350	200
中型車	1,850	1,650	1,350	1,250	1,050	800	650	400	200
大型車	2,500	2,200	1,800	1,650	1,400	1,050	800	550	250
特大車	4,100	3,650	2,900	2,650	2,300	1,700	1,250	800	350

	朝日	親不知	糸魚川	上越	長岡	新潟西	練馬	
	200	400	600	1,250	2,050	2,600	4,300	軽自動車
	200	500	750	1,500	2,500	3,200	5,400	普通自動車
	200	550	850	1,800	3,000	3,800	6,450	中型車
	250	750	1,100	2,450	4,100	5,200	8,800	大型車
	300	1,200	1,800	4,000	6,750	8,600	14,600	特大車

# 入善スマートICの利用状況

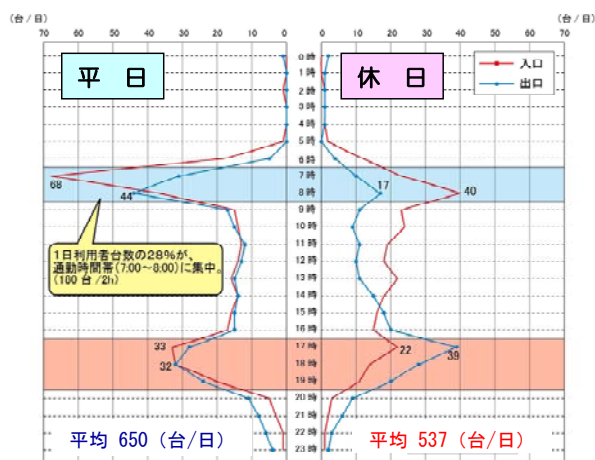
## 1.週間平均出入台数

- 平日のほうが休日よりも利用台数が多い。
- 実験開始後、大型車対応工事前までは徐々に利用台数が増加し、600台/日前後（平日）で推移した。
- 大型対応工事直後は、豪雪の影響もあり利用台数が落ち込んだが、その後徐々に増加し、平成18年4月以降では600～750台/日程度（平日）の利用がある。
- 実験開始からの平均日利用台数は604台/日である。



## 2.時間帯別利用状況

- 平日、休日ともに、朝のETCの通勤割引が受けられる通勤時間帯の利用台数が最も多い。
- 特に平日の利用が多く、7時～8時台に1日の約3割が利用しており、通勤経路として利用されていることが伺える。



24時間解放期間であるH17/4/25～H17/9/30の平均(7/25～7/31を除く)

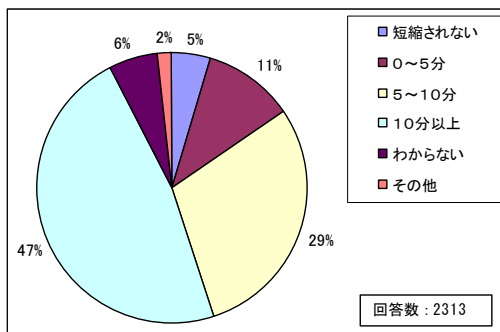
## 3.本格運用までの経緯

項目	時期	利用方向	運用時間	対象車両
社会実験開始	H17.4.25～H17.7.24	富山方向のみ	24時間	軽自動車、普通車
実験期間延長(1回目)	H17.8.1～H17.8.31			
実験期間延長(2回目)	H17.9.1～H17.9.25			
実験期間延長(3回目)	H17.9.26～H18.3.31			
運用時間の変更	H17.10.1			
大型車対応の工事のため一時閉鎖	H17.11.14～H17.12.28			
大型車対応社会実験スタート	H17.12.29			
実験期間延長(4回目)	H18.4.1～H18.9.30	富山、新潟方向	6時～22時	軽・二輪車、普通車、中型車、大型車、特大型車(L=12m以内) ※二輪車はH18.10.1～
国土交通大臣が連結を許可(実験から恒久化へ)	H18.9.21			
恒久化による暫定運用	H18.10.1～H18.11.30			
フル化工事のため一時閉鎖	H18.12.1～H19.6.30			
フル化工事完成、開通	H19.7.1	富山、新潟方向	24時間	

# 入善スマートICの整備効果

## 【効果①】 通勤・通学時間短縮

- アンケート調査結果では、半数近くが10分以上の時間短縮が得られると回答
- 利用者へのヒアリングでも同様に時間短縮効果についての回答が得られた



利用者アンケート結果(時間短縮効果)

**(利用者の声)**

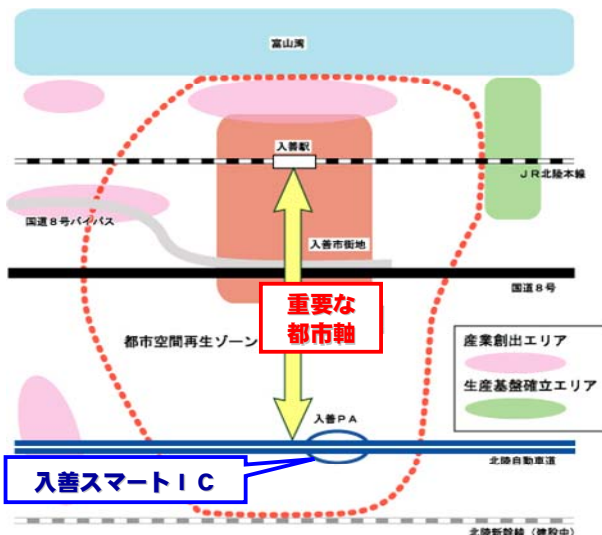
- ・ 魚津市から入善町に通勤。実験前は黒部ICを利用して出勤していましたが、入善スマートIC利用で、通勤時間が10分以上も短縮されました。
- ・ 入善町から富山市に通勤。朝の出勤時に国道8号の利用で1時間以上かかったのが、入善スマートICだと、通勤時間が30分以上も短縮しました。

## 【効果②】 地域の活性化

- 市街地から北陸自動車道へのアクセス向上
- 企業誘致にも有利に展開
- 生産拠点、物流面での効果を期待など、工場関係者へのヒアリング結果も好評

**(入善町の工場関係者)**

- ・ 役員や従業員の出張に入善スマートICを利用しています。
- ・ 今回社会実験での入善スマートICの設置には「新しい道が開けた」という感慨があります。
- ・ 企業立地の面から、インターチェンジが工場の近くに「ある場合」と「ない場合」では、生産拠点としての位置づけが大きく異なります。



## 【効果③】 医療過疎の解消

- 町外の高次医療施設への搬送が約10分短縮し、救命率の向上が期待
- 実験期間中にも実際に救急車の利用があり、救急隊員へのヒアリング結果も好評



**(入善町消防本部 救急救命士)**

- ・ 高次医療施設への搬送時間が短縮されることは、人命という観点から非常に意義があります。
- ・ 社会実験中、富山市内への患者搬送時間が10分以上短縮されたました。通勤時間帯には更に短縮できると思われます。
- ・ 北陸自動車道での事故災害や急病者への対応にも大きく寄与すると思われます。

**多量出血の場合、救命率が10%向上**

